

令和7年度 一般選抜（一期） 入学試験問題

**[ 簿記・会計 ]**

※科目【英語（英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ）】、【国語（現代の国語）】、【数学Ⅰ、数学Ⅱ（場合の数と確率のみ）】、【情報Ⅰ】、【簿記・会計】の5科目の中から出願時に届け出た2科目を、解答してください（受験票に科目名を記載しています）。

※試験時間は、2科目で100分です。

※この問題冊子は【簿記・会計】です。

I. 注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- (2) 出題科目、及びページは下表のとおりです。

出題科目	ページ
簿記・会計	1 ~ 2

- (3) 問題冊子の印刷不鮮明、ページ落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- (4) 問題の解答は、すべて別に配布する解答用紙に記入してください。
- (5) 解答用紙には、解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入してください。
  - ① 受験番号欄  
受験番号を記入してください。
  - ② 氏名欄  
氏名・フリガナを記入してください。

II. 解答上の注意

<簿記・会計>について

- (1) 解答に必要な計算には別配布の計算用紙を用いてください。なお、計算用紙は試験終了後解答用紙とともに回収いたします。

## 簿記・会計

第1問 次の取引を仕訳しなさい。ただし勘定科目は、勘定科目一覧の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

(勘定科目一覧)

現金	当座預金	売掛金	受取手形	預り金
前払金	仮払金	買掛金	支払手形	償却債権取立益
仮受金	前受金	仕入	立替金	手形売却損
給料	売上	受取利息	仮受消費税	手形貸付金
租税公課	支払利息	水道光熱費	仮払消費税	

- (1) 福岡商店は、得意先鹿児島商店より受領した約束手形¥800,000を取引銀行で割引き利息金額を差し引かれた残額を当座預金とした。なお、年利率は5%、割引日数は146日、1年は365日とする。
- (2) 仮受金として処理していた内容不明の送金小切手¥300,000は、前期に貸し倒れと処理した売掛金の一部¥100,000回収と、得意先大分商店に対する売掛金の回収であることが判明した。
- (3) 従業員の給料支払総額¥1,500,000のうち、所得税の源泉徴収分¥120,000、社会保険料の従業員負担分¥50,000および従業員への立替分¥50,000を控除した残額を現金で支払った。
- (4) 沖縄商店から商品¥400,000を仕入れ、代金のうち¥100,000については同商店に支払っていた手付金を充当し、¥150,000については得意先宮崎商店から受け取っていた約束手形を裏書譲渡し、残額については月末払いとした。
- (5) 長崎商店に商品¥200,000を売り上げ、代金は消費税¥20,000とともに小切手を受け取り、ただちに当座預金に預け入れた。

第2問 次の〔未処理事項〕および〔決算整理事項〕にもとづいて、解答用紙の精算表を完成しなさい。会計期間は、4月1日から3月31日までの1年間である。

〔未処理事項〕

1. 当座預金勘定の貸方残高全額を当座借越勘定に振り替える。なお、当社は取引銀行との間に¥500,000を限度額とする当座借越契約を結んでいる。
2. 現金の手許有高は¥286,000である。なお、過不足の原因は不明であるため、適切な処理を行う。
3. 小倉商店に対する買掛金¥60,000の支払いのために、同店受取の約束手形を振り出して支払っていたが、この取引が未記帳であることが判明した。

〔決算整理事項〕

1. 期末商品棚卸高は、¥52,000である。売上原価の計算は「売上原価」の行で計算すること。
2. 受取手形および売掛金の期末残高に対して差額補充法により2%の貸倒引当金を設定する。
3. 建物および備品について、定額法により減価償却を行う。

建	物	耐用年数 25年	残存価額：取得原価の10%
備	品	耐用年数 6年	残存価額：ゼロ
4. 保有している郵便切手（費用計上）のうち、¥1,700が未使用のまま残っていたので適切な勘定に振り替えることにした。
5. 消費税（税抜き方式）の処理を行う。
6. 支払家賃は、当期の2月1日に向こう6か月分をまとめて支払ったものである。未經過分について計上する。

令和7年度 一般選抜（一期） 入学試験問題 【解答用紙（簿記・会計）】

受験番号		フリガナ	
		氏名	

第1問

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				



解答 第1問 各10点×5=50点

(1)	手形売却損	16,000	/	受取手形	800,000
	当座預金	784,000			
(2)	仮受金	300,000	/	償却債権取立益	100,000
				売掛金	200,000
(3)	給料	1,500,000	/	預り金	170,000
				立替金	50,000
				現金	1,280,000
(4)	仕入	400,000	/	前払金	100,000
				受取手形	150,000
				買掛金	150,000
(5)	当座預金	220,000	/	売上	200,000
				仮受消費税	20,000

## 第2問

### 精 算 表

勘定科目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	283,000		3,000				286,000	
当座預金		170,800	170,800					
普通預金	1,137,000						1,137,000	
受取手形	65,000						65,000	
売掛金	480,000						480,000	
仮払消費税	136,000			136,000				
繰越商品	50,000		52,000	50,000			52,000	
建物	2,100,000						2,100,000	
備品	300,000						300,000	
支払手形		200,000		60,000				260,000
買掛金		125,000	60,000					65,000
仮受消費税		248,000	248,000					
借入金		560,000						560,000
貸倒引当金		5,300		5,600				10,900
建物減価償却累計額		844,200		75,600				919,800
備品減価償却累計額		150,000		50,000				200,000
資本金		2,000,000						2,000,000
繰越利益剰余金		91,000						91,000
売上		2,480,000				2,480,000		
仕入	1,360,000			1,360,000				
給料	337,100				337,100			
支払家賃	468,000			312,000	156,000			
通信費	147,000			1,700	145,300			
支払利息	11,200				11,200			
	6,874,300	6,874,300						
当座借越				170,800				170,800
雑(益)				3,000		3,000		
売上原価			50,000	52,000	1,358,000			
			1,360,000					
貸倒引当金繰入			5,600		5,600			
減価償却費			125,600		125,600			
(貯蔵品)			1,700				1,700	
(未払)消費税				112,000				112,000
(前払)家賃			312,000				312,000	
当期純(利益)					344,200			344,200
			2,388,700	2,388,700	2,483,000	2,483,000	4,733,700	4,733,700